

令和8年春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(西之表市)

事業名	学校保健委員会	実施時期	令和8年3月4日(水) ※3月11日以降の取組を前倒しで実施
趣旨又は目的	上西小学校の児童の健康を保持増進するために、学校・家庭、地域が連携して学校保健に関する研修と実践の推進を図る。		
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・上西小PTA ・上西小教職員 		
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度の保健室利用状況 ・令和7年度健康診断状況 ・グループ協議 <p>今年度のテーマの反省と来年度のテーマについて</p> <p>※ 令和8年度のテーマ「親子で取り組もう！むし歯は予防とメディア利用」に関して、家庭における歯みがきの状況、メディア利用についての取組について保護者同士意見交換を行った。家庭によって様々な取組をしており、意識を高める情報交換になった。</p> <p>次年度のテーマは、引き続き「親子で取り組もう！むし歯は予防とメディア利用」に取り組むことになった。</p>		
活動写真 [説明]		<p>令和7年度の保健室利用状況・健康診断状況について保護者へ説明した。視力の低下に課題が見られた。</p>	
		<p>保護者による意見交換を実施した。仕上げ磨きの取組や9時にはメディアを終えることなど各家庭での取組の情報交換をして、新たなアイデアなども出された。</p>	

令和8年春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(西之表市)

事業名	田植え体験活動	実施時期	令和8年4月10日
趣旨又は目的	○ 田植え体験活動を通して、日本の農業や食文化への理解を深め、自然と人との関わりや食の大切さについて考えることを目的としている。		
参加者	国上小学校全校児童(23人) 国上小学校職員(8人) 国上小学校PTA(15人) 国上区住民(4人)		
活動概要	<p>1年間を通した「米作り体験活動」の中の活動である。昨年2月に粃撒きし、発芽、成長と水かけや温度調整をしながら見守ってきた稲を学校田に植えていった。縦割り班で活動を行い、上級生が下級生の面倒を見ながら活動する姿も見られ、異学年間の交流も深めることができた。PTA事業部を中心とした保護者に年間を通した指導や支援をしていただいている。通りかかった地域の住民も活動の様子を見学していただき、元気に活動する国上小児童の様子を見ていただくことができた。</p> <p>2月にもみをまき育苗を行い、4月には素足で田んぼに入り、泥の感触を楽しみながら田植えを行います。8月には黄金色に実った稲穂を鎌で刈り取って、脱穀します。12月には、自分たちで育てたもち米で餅つきを行い、その恵みを味わいます。子どもたちは、泥にまみれ、汗を流しながら作業することで、作物を育てることの難しさや、日々の食事が多くの人の苦勞と汗によって支えられていることを体感します。</p>		
活動写真 [説明]	<p>【保護者の指導のもと、学校田に苗を植える国上小児童】</p> <p>PTA事業部が中心となって稲の植え方を指導していただきながら活動を行った。児童を3つの縦割り班に分けて活動を行い、異学年間の交流を深めるとともに、高学年児童が国上小の中心となって指導力を発揮しようとする意識をもたせることができた。</p> 		

令和8年度 春の「郷土^{ふるさと}に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(西之表市)

事業名	第3回愛校作業	実施時期	3月上旬
趣旨又は目的	<p>伊関小学校卒業式に向けて、今年度3回目の愛校作業を児童、保護者、教職員、校区役員全員で行い、学校への愛着を高め、卒業する4人の卒業生を盛大に祝うため。</p> <p>次年度の親子留学に向けて、保護者で住宅を整備し、留学生親子が気持ちよく新学期を迎えられるようにするため。</p>		
参加者	<p>36人(児童10人、保護者8人、職員6人、校区役員12人)</p>		
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> ① 樹木の剪定、体育館内・周り清掃 ② 敷地内の除草、草払い ③ 親子留学住宅の庭清掃 		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>保護者の方と協力して 体育館周り側溝掃除。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>地域の方と協力して、 正門周りの除草作業。</p> </div> </div>		

令和8年度 春の「郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(西之表市)

事業名	さとうすめ(黒糖作り)	実施時期	令和8年2月21日(土)
趣旨又は目的	郷土の特色を生かした活動(地元のサトウキビを使った黒砂糖作り)を行い、郷土愛や勤労・奉仕の精神を育むとともに、校区と青少年との触れ合いの場とする。		
参加者	本校児童、職員、保護者、校区関係者(30人)		
活動概要	<p>安納小学校で栽培し、5・6年生と保護者で収穫したサトウキビを原料として、地区活性化センターにて黒砂糖作り体験を行った。子供たちは、圧搾機を使用した搾りだしやかき混ぜて冷ます作業を交代で行った。出来立ての黒砂糖の試食もさせていただき、おいしそうに食べていた。出来上がった黒砂糖は参加者全員で持ち帰った。</p> <p>さとめうすめを行いながら、親子読書活動を実施。親子で一緒に本を読んだり、保護者が子ども達に読み聞かせをしたりすることで、読書への啓発となった。</p>		
<p>活動写真</p> <p>[説明]</p>	 <p>○ サトウキビを絞る</p>  <p>○ 型に入れて冷やして固める</p>	 <p>○ かき混ぜながら冷ます</p>  <p>○ 親子読書</p>	

令和 8 年春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（ 西之表市 ）

事業名	風本神社春季大祭奉納相撲大会	実施時期	3月22日（日）
趣旨又は目的	<p>校区にある風本神社の春季大祭に合わせて、奉納相撲大会を行っている。 学校、地域、関係機関が一体となって伝統行事を行い、地域ぐるみで異年齢集団による体験活動を推進している。</p>		
参加者	<p>地域に居住している者、または出郷者</p>		
活動概要	<p>毎年、3月の最終日曜日に風本神社前相撲場で実施。 9自治会から選手を登録し、チーム戦と個人戦の試合を行う。小学生、中学生の部もあり、実施日の1週間前から各自治会で練習をして、本番に臨む。今年度、女子児童が参加。</p>		
活動写真	<p style="text-align: center;">【土俵開き】</p>  <p style="text-align: center;">[説明]</p> <p style="text-align: center;">【小・中学生の対戦】</p> 		

令和8年度 春の「郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(西之表市)

<p>事業名</p>	<p>安城小学校 家庭教育学級・学校保健委員会</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和8年3月3日</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>安城小学校の児童の健全育成に向けて、保護者が情報交換を行ったり、適切な指導助言を受けたりすることで、家庭の教育力の向上を図る。</p>		
<p>参加者</p>	<p>安城小学校校長・教頭、保護者、教職員（計15人）</p>		
<p>活動概要</p>	<p>○ 家庭教育学級において、今年度のう歯治療率の向上や再罹患率の改善に向けた取組の振り返りを行った。課題について、春休みの生活において実践できそうなものは各家庭で改善を目指すことを共通理解し、来年度も継続して話題にしていくことを確認した。</p> <p>○ 学校保健委員会では、養護教諭が児童の視力低下予防を目的とした講話を実施した。講話では、ロート製薬がインターネット上で公開している視力に関する資料を活用し、目の仕組みや視力低下の要因、日常生活で気を付けるべきポイントについて分かりやすく説明が行われ、目を大切にすることを意識を高める機会となった。保護者同士でも情報交換を行いながら、各家庭でのこれまでの取組について振り返り、西之表市の申し合わせ事項であるインターネット接続機器の9時預かりも確認した。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<p>【家庭教育学級】 今年度のう歯治療率は年度末段階で8割を超えたが、今年度は再罹患率が多かったことの説明が養護教諭から行われた。家庭や学校での継続した取組の成果を実感するとともに、来年度に向けての課題も共有することができた。</p> <p>【学校保健委員会】 年間の視力検査から、児童の視力に課題が見られたため、今回の講話を実施した。来年度の安城小学校の課題解決のために、今回の講話での情報や知識を活用していきたい。</p>  <p>[学校保健委員会で、目の仕組みや視力低下の要因、日常生活で気を付けるべきポイント等について学ぶ]</p>		

令和8年度 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(西之表市)

事業名	喜びを語る会	実施時期	令和8年2月19日
趣旨又は目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ ともに学んだ友達やお世話になった地域の方々、保護者、教職員と卒業の喜びを分かち合う機会にする。 ・ これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを伝えるとともに、自他を大切にする気持ちを育てる。 		
参加者	古田小学校児童(6年生4名、5年生1名) 地域・保護者15名、教職員9名		
活動概要	<p>小学校の卒業を控えた6年生が、お世話になった地域の方々、保護者、教職員を招き、感謝の気持ちを歌や演奏、言葉で伝えたり、将来の夢を発表したりした。</p> <p>参加した大人は、子どもたちに労いや励ましの言葉をかけ、今後の生き方に期待をもたせる機会になった。</p> <p>子どもたちは保護者の他、多くの方々に見守られ育てられてきたことに、改めて気づき感謝し、卒業の喜びと意欲をもつことができた。</p>		
活動写真	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>感謝や目標を発表</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>地域の方へ 感謝の手紙</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;"> <p>[説明]</p>  <p>保護者へ 感謝の手紙</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>みんなで喜びを共有</p> </div> </div>		

令和8年度 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」実施期間における特色ある取組

市町村名(屋久島町)

事業名	主体的に活動するモデル地区子ども会活動の発表	実施時期	2月28日・4月21日 (令和8年3月11日～4月10日)
趣旨又は目的	令和7年度「主体的に活動するモデル地区子ども会」として活動した団体の活動状況を紹介することにより、学校関係者や町民等に子ども会活動についての理解を得る機会とする。また、他の単位子ども会へは次年度以降の活動を進めていく上での参考とする機会とする。		
参加者	2月28日(土) 屋久島町生涯学習大会での活動発表(下浜子ども会:15人) 4月21日(火) 屋久島町子ども会育成連絡協議会総会での活動発表(吉田子ども会:2人)		
活動概要	<p>【2月28日(土)屋久島町生涯学習大会】 下浜子ども会の小中学生15人が「活動紹介」「年間計画」「春まつり」「空瓶回収&クリーン大作戦」「レクリエーション」「クリスマス会」「鬼火たき」「門まわり」等について写真やイラスト、動画等によって発表した。子どもたちが自ら考え、実践する様子が詳しく紹介され、参加者からは「子ども会の様子がよく分かった」「子どもたちの発表をいつも楽しみにしている」「子ども会は子どもと大人を成長させる活動である」等の意見が出された。</p> <p>【4月21日(火)屋久島町子ども会育成連絡協議会総会】 吉田子ども会が令和7年度に取り組んだ、体験活動等について発表した。子どもたちがやってみたいことを提案し、企画・準備・運営を子どもたちが主体的に活動した様子が分かるプレゼンの紹介が行われた。活動後は振り返りを実施することで次年度の活動につなげることができたとの報告が出された。</p>		
活動写真 [説明]	<p>【2月28日(土)屋久島町生涯学習大会 活動発表及び活動掲示】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【4月21日(火)屋久島町子ども会育成連絡協議会総会 活動紹介】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		